

2015年度 関西学院大学自己点検・評価 ＜A票＞第三者評価結果【教育学部】

A-1. 理念、A-2. 目的、めざす学生像、学位授与方針

【確認1】	「学部の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(学則上)」は、「A-1. 学部の理念」に沿い、めざす方向性を適切に表現しているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認2】	「学部の目的(Web サイト上)」は、A-2「学部の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(学則上)」に沿った内容であり、社会に対して分かりやすい表現になっているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認3】	「めざす学生像」と「学位授与方針」は、A-2「学部の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(学則上)」、「学部の目的(Web サイト上)」と整合性が取れ、目的の実現に向けて相応しい内容となっているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認4】	学位授与方針は、学位授与にあたり、学位授与基準および当該学位に相応しい学習成果を明確に示しているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認5】	学位授与方針に基づく学習成果を測定するための評価指標を開発し、適切に成果を測るよう努めているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 1名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ 成果指標として、教育学部カリキュラム改編の進捗状況をあげていますが、ここで求められているのは、アウトカムとしての「学習成果」ですので、指標としては適切ではないと考えられます。大変難しいとは思いますが、学位授与方針の各項目の能力が身についたかを測定する適切な指標の開発に向けた努力を続けることが期待されます。(評価者 B)
【確認6】	目的、「めざす学生像」、「学位授与方針」は周知・公表されているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【適切性の 検証体制】	適切性の検証体制を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	・ 検証エビデンスとして、教授会議事録の他に、将来構想委員会の記録を加えるほうがよいように思えます。将来構想委員会の記録は、恐らく、教授会議事録より審議内容等について詳しいでしょうから。(評価者 A)
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	

2015年度 関西学院大学自己点検・評価
 <A票> 第三者評価結果【教育学部】

	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【検証プロセス】	検証プロセスを適切に機能させているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	・ 検証エビデンスの項目に「○○○○調査の結果」とありますが、よくわかりません。「教育学部将来構想委員会答申」「将来構想委員会記録」等がここに入るのではないのでしょうか。(評価者 A)
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ エビデンスが未記入です。(評価者 C)
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【全体に対するコメント】		
・ 学生像に関して「評価のチェックポイント」の記述がわかりにくいように思います。(評価者 B)		

A-3. 教育研究目標

【確認1】	「教育研究目標」は、A-2「目的」、「めざす学生像」の実現に向けて、相応しい内容であるか、適切な表現であるか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ 目標 2 において、「心の側面を含めた全人的人間理解を持って教育を行う」とありますが、「教育を行う」主体は教育学部でしょうか。そうだとしたら、「心の側面を含めた全人的人間理解を持って子供たちに接することができるように」とでもするほうが良いように思います。あるいは、「…教育を行う人材を育成する」ということでしたら、そのように表現すべきではないでしょうか。このままだと、教育学部が「心の側面を含めた全人的人間理解を持って」教育を行うということになってしまいますが、それでいいのでしょうか。(評価者 A)
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【確認2】	「教育研究目標」は、教育の質向上に向けた意欲的な内容になっているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【確認3】	「教育研究目標」は、周知・公表されているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【適切性の検証体制】	適切性の検証体制を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【検証プロセス】	検証プロセスを適切に機能させているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	・ 検証プロセスを機能させるための仕組みを学部として検討すべきではないでしょうか。(評価者 A)

2015年度 関西学院大学自己点検・評価 ＜A票＞第三者評価結果【教育学部】

	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ FD 委員会や将来構想委員会の議事録も、可能であればエビデンスとして残すことも考えられるように思います。(評価者 C)
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【全体に対するコメント】		
・ 検証プロセスについて、「機能させていない」と率直に記載されています。他の記載内容との整合性はあるのか、確認してください。(評価者 B)		

A-4. 教育課程の編成・実施方針

【確認1】	教育課程の編成・実施方針は、A-2「めざす学生像」、「学位授与方針」、A-5「学生の受け入れ方針」と整合性が取れているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認2】	教育課程の編成・実施方針は、A-3「教育研究目標」の達成に向けて相応しい内容となっているか、表現は適切か。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ 教育課程の編成・実施方針は、課程の現状の説明になっています。学位授与方針を実現するための教育内容、教育方法等に関する方向性を示したものと言えないように思います。適切な方針を記載されることが期待されます。(評価者 B)
【確認3】	教育課程の編成・実施方針は、教育課程の編成や、教育内容、教育方法等に関する考え方を明確に示しているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ 確認2と同じです。(評価者 B)
【確認4】	学位授与方針の内容を実現するために、教育課程の編成・実施方針は適切な内容となっているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ 確認2と同じです。(評価者 B)
【確認5】	教育課程の編成・実施方針は周知・公表されているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【適切性の検証体制】	適切性の検証体制を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【検証】	検証プロセスを適切に機能させているか。	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	

2015年度 関西学院大学自己点検・評価 ＜A票＞第三者評価結果【教育学部】

プロセス】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
プロセス】	1. 適切な自己評価がされている …………… 1名	・ 率直に検証プロセスは機能させていないとされており、自己評価としては適切です。今後機能させることが期待されます。(評価者 B)
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 2名	・ 改善・伸長に向けた計画がないとのことですが、現状のカリキュラムが完璧に機能しているのでしょうか。教育課程の編成・実施方針について、改善の余地があるかないかという点からも、これらの検証が必要だろと思われま。学部教務委員会では、現在のカリキュラムについて個別の様々な問題点が指摘されたり、議論されたりしているから、このような委員会で検証プロセスを適切に機能させるための仕組みを今後お考えになってはいかがでしょうか。(評価者 A) ・ 総合的に検証するには、将来構想委員会や教授会の議事録なども、エビデンスとすることも考えられるように思われます。(評価者 C)
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【全体に対するコメント】		

A-5. 学生の受け入れ方針

【確認1】	学生の受け入れ方針は、A-2「学位授与方針」、A-4「教育課程の編成・実施方針」と整合性が取れているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認2】	学生の受け入れ方針は、理念・目的、教育研究目標を踏まえ、入学時に求める学生像や、修得しておくべき知識等の内容・水準等を明らかにしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認3】	学生の受け入れ方針と、実際の学生募集方法、入学者選抜の実施方法は整合性が取れているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ 募集の形態、入試制度が受け入れ方針と整合性はとれています。しかし、結果として受け入れた学生が方針に整合しているか、をどのように検証しているのか、検証プロセスを記載することが期待されます。(評価者 B)
【確認4】	学生の受け入れ方針は、周知・公表されているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【適切性の検証体制】	適切性の検証体制を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ 検証手続きは、「自己点検・評価委員会を経て」となっていますが、「入試制度検討委員会を経て」ではなくて良いでしょうか。(評価者 C)
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	

2015年度 関西学院大学自己点検・評価
 <A票> 第三者評価結果【教育学部】

【検証 プロセス】	検証プロセスを適切に機能させているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 1名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 2名	・ 成果指標が「入学試験募集要項の決定」となっており、受け入れた学生が、「方針」と整合しているかを判断する指標が記載されていないように思います。適切な指標を考案され検証されることが期待されます。(評価者 B) ・ 教授会の議事録をエビデンスに加えることも考えられると思われます。(評価者 C)
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【全体に対するコメント】		

A-6. 学生支援に関する方針

【確認1】	学生支援の方針(修学支援、生活支援、進路支援)は、理念・目的、入学者の傾向等の特性を踏まえた内容になっているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【確認2】	方針に沿って、修学支援、生活支援、進路支援のための仕組みや体制を整備し、適切に運用しているか。 (下記のことが明らかであることに留意する。)	
	<修学支援> ・ 留年者及び休・退学者の状況把握と対処 ・ 学生の能力に応じた補習・補充教育の実施 ・ 障がい学生に対する修学支援の実施 ・ 奨学金等の経済的支援の実施	
	<生活支援> ・ 学生相談室等、学生の相談に応じる体制の整備、学生への案内 ・ 各種ハラスメント防止に向けた取り組み	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	・ 「留年者及び休・退学者の状況把握と対処」「障がい学生に対する修学支援の実施」「各種ハラスメント防止に向けた取り組み」等が必ずしも明瞭に記述されていないように思えます。(評価者 A)
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【確認3】	学生の進路支援は、入学者の傾向等の特性を踏まえながら、進路選択に関わる指導・ガイダンスの実施の点から取り組んでいるか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【確認4】	学生支援に関する方針(修学支援、生活支援、進路支援)は、教職員で共有されているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	

2015年度 関西学院大学自己点検・評価
 <A票> 第三者評価結果 【教育学部】

【適切性の 検証体制】	適切性の検証体制を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【検証 プロセス】	検証プロセスを適切に機能させているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ IR 調査の結果は、一つのエビデンスですが、方針全体の検証においては、教授会の議事録等をエビデンスに加えることも考えられると思われます。(評価者 C) ・ また、周知の方法については、規則や申し合わせなどがある場合はチェックするのが適切ではないかと思われます。(評価者 C)
3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名		
【全体に対するコメント】		

A-7. 教員像、教員組織の編制方針

【確認1】	教員像は、教員に求める能力・資質、教育に対する姿勢等を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認2】	教員組織の編制方針は、組織的な教育を実施する上において、必要な役割分担や規模(人数)、教員の専門分野やスキル構成、責任体制、を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認3】	教員像・教員組織の編制方針は教職員で共有されているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【適切性の 検証体制】	適切性の検証体制を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【検証 プロセス】	検証プロセスを適切に機能させているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	

2015年度 関西学院大学自己点検・評価
＜A票＞第三者評価結果【教育学部】

	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ 現在検討中のことであれば、現状では成果なしの方が適切に思われます。(評価者 C) ・ またエビデンスには、教授会の議事録等を加える方がよいように思われます。(評価者 C)
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【全体に対するコメント】		